

2025 年度（令和 7 年度）

水道工事業者用施工管理マニュアル

福山市上下水道局

提 出 書 類

契約及び支払い手続書類一覧

契約締結時

法第12条第1項に基づく書面* 分別解体等の計画等(別表3)* 法第13条及び省令第4条に基づく書面*	建設リサイクル法対象工事 工程表を添付 落札日から5日以内に提出	建り法12条、13条
---	--	------------

契約後

(受注時)コリンズ(CORINS)への登録内容確認書	契約金額500万円以上 契約締結日から10日以内に登録	県共仕1-1-1-5
現場代理人及び主任技術者等指名(変更)届*	契約金額50万円以上 契約締結日から14日以内に提出 変更があった場合は理由書を添付して速やかに提出	約款10条
現場代理人兼任(変更)届*	契約担当課に提出 発注者が認めた場合に限る	約款10条
当初工程表*	契約締結日から14日以内に提出	約款3条
建設業退職金共済証紙の購入状況報告書*	契約金額300万円以上 該当のない場合は「設業退職金共済制度に係る発注者用掛金 収納書を提出できない理由書*」を提出 契約締結後1ヶ月以内に提出	特約9項
告知書*の写し	建設リサイクル法対象工事 下請業者が特定建設資材に携わる場合提出 下請負人名簿と同時に提出	建り法12条3項
下請負人等に関する届出書*	提出ごとに、回数を増やして提出すること。 下請業者と契約後速やかに提出	約款7条
公共工事前金払申請書*	契約金額130万円以上 前金払保証証書を添付 必要に応じて提出	約款35条
公共工事中間前金払申請書*	契約金額130万円以上 中間前金払保証証書を添付 必要に応じて提出	約款35条2項
中間前金払認定請求書*	契約金額130万円以上 中間前金払の支払要件を満たしていることの認定を請求する場 合に提出	約款35条3項
工事履行報告書*	設計図書に定めるところにより、契約の履行について報告する様 式であり、「中間前金払認定請求書」を提出する際に添付するこ と。	
確認依頼書*	条件変更等の事実を発見した場合に提出	約款18条
(技術者変更時)コリンズ(CORINS)への登録内容確認書	技術者変更時 変更時と工事完成時の間が10日間未満の場合は省略可	県共仕1-1-1-5

変更契約前

工期延長(短縮)申請書*	受注者の責めに期することができない事由により工期内完成がで きない場合、または特別の理由により工期を短縮する必要があると きに提出	約款21条、22条
変更協議に係る承諾書	「工期の変更について(協議)」及び「請負代金等の変更について (協議)」の内容確認後、提出	約款18条
法第13条及び省令第4条に基づく書面*	建設リサイクル法対象工事で 対象部分が変更になる場合	建り法13条

変更契約後

(工期変更時)コリンズ(CORINS)への登録内容確認書	工期変更時 変更契約締結日から10日以内に登録 変更時と工事完成時の間が10日間未満の場合は省略可	県共仕1-1-1-5
変更工程表*	変更契約締結日の翌日から14日以内に提出	約款3条

工事完成時

再資源化等完了報告書*	建設リサイクル法対象工事 様式1、2を添付	建り法18条
完成通知書*	契約金額50万円以上 工事完成後速やかに提出	約款32条
請求書*	工事完成後速やかに提出	

完成検査

(竣工時)コリンズ(CORINS)への登録内容確認書	竣工時 完成検査終了後10日以内に登録	県共仕1-1-1-5
----------------------------	------------------------	------------

* 福山市上下水道局ホームページ「契約情報-様式関係-工事等関係書類(福山市上下水道局)及び建設工事請負契約約款に基づく様式(福山市上下水道局)」でダウンロード可

【備考】

約款: 福山市建設工事請負契約約款
特約: 特約事項(工事請負契約書に添付)
共仕: 福山市上下水道局共通仕様書【水道施設】
県共仕: 広島県土木工事共通仕様書
建り法: 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)

施工に係る書類一覧

施工計画書	表紙に工事打合せ簿*を添付 試掘前日までに提出	県共仕1-1-1-4
使用材料承認	表紙に工事打合せ簿*を添付 品質を証明する資料を工事材料を使用するまでに提出	県共仕第2編第2節
建設副産物情報交換システム工事登録証明書(計画) 様式1 再生資源利用計画書 様式2 再生資源利用促進計画書	100万円以上 施工計画書に添付	県共仕1-1-1-19
工事打合せ簿*	監督員との打合わせ記録等	
段階確認書*	特に工事完成後明視できない部分などについて、設計図書との適合を確認するもので主要(重要)な工事段階の区切り等において実施	
確認・立会依頼書*	確認、立会依頼等	
材料確認書*	材料の現場搬入時	
工事履行報告書*	契約の履行状況を毎月7日までに報告 (履行状況が分かる資料を添付)	約款11条
建設副産物情報交換システム工事登録証明書(計画、実施) 様式1 再生資源利用実施書 様式2 再生資源利用促進実施書	100万円以上 様式1、2は再資源化等完了報告書に添付	県共仕1-1-1-19

* 福山市上下水道局ホームページ「事業者の方へ-検査関係-工事施工における書類の様式について」でダウンロード可

「広島県土砂の適正処理に関する条例」

500m3以上の土砂を事業区域外へ搬出する場合

「土砂処理計画届出書」を 福山市建設局農林土木部 農林整備課 に提出(搬出開始より20日以上前)

- 【備考】

約款:福山市建設工事請負契約約款
特約:特約事項(工事請負契約書に添付)
共仕:福山市上下水道局共通仕様書【水道施設】
県共仕:広島県土木工事共通仕様書
建り法:建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律(建設リサイクル法)

完成書類一覧

[Ⅰ] 出来形管理 1. 管理点位置図及び竣工図 2. 管渠工 (1) 出来形管理表 様式－1 (2) 土工管理図 ① 基礎幅 ② 基礎厚 (3) 管布設工管理図 ① 布設位置 ② 埋設深 3. バルブボックス バルブ詳細図 4. 給水管工 (1) 給水引込管切替図 5. 付帯工 (1) 舗装展開図 (2) 舗装管理図 ① 下層路盤幅 ② 下層路盤厚 ③ 上層路盤幅 ④ 上層路盤厚 ⑤ 表層幅 ⑥ 表層厚 ※表層と基層等の形状が異なる場合は基層等の幅、厚 (3) 区画線展開図	[Ⅱ] 品質管理 1. 管渠工 (1) 水圧試験記録(グラフ) (2) 継手チェックシート(工事日報と併せて随時提出) 2. 舗装工 (1) 下層路盤密度試験 (2) 上層路盤密度試験 (3) As合材 ① 初転圧前温度 (4) 表層コア、基層等コア ① 厚 ② 密度 3. 埋戻材 (1) 埋戻し土貫入試験結果報告書(土研式) (2) 六価クロムの溶出試験の試験結果(計量証明書) [Ⅲ] その他 1. 工事写真帳 2. 産業廃棄物・建設副産物 (1) 伝票及び集計表 (2) マニフェストの写し(D票またはE票) 3. 交通誘導員 (1) 伝票及び集計表 4. 宅内掘削承諾書 [Ⅳ] 提示書類 1. 使用材料 (1) 主要資材一覧表 (2) 伝票及び集計表 2. 地元挨拶チェックリスト 3. 災害防止協議会等の活動記録 4. 店社パトロールの実施記録 5. 安全巡視、TBM、KY等の実施記録 6. 安全教育・訓練等の実施記録 7. 新規入場者教育の実施記録 8. 使用機械、車両等の点検整備管理記録 9. 過積載防止の取組み記録 10. 下請けに対する引き取り(完成)検査記録
--	--

[補足説明]

- 出来形管理基準及び規格値、品質管理基準及び規格値は、「福山市上下水道局工事検査必携」による。
- 「基層等」とは、基層、中間層などアスファルト合材で構成するものを指す。
- 水圧試験記録(グラフ)には、会社印を押印するものとする。
- 提出する伝票のうち、発生土及び交通誘導員に関するものについては原本を原則とする。
- 電子マニフェストを使用する場合には、伝票及びマニフェストの写しの提出を省略できるものとする。
- 工事写真帳は、別紙「上水道工事写真撮影要領」によるものとする。
- 提示書類は、検査時に持参すること。また、監督員が提出を求めた際には提出するものとする。
- 本完成書類一覧に記載されていない工種についても、監督員が必要と認めた場合には、実施するものとする。

下請負人の工事内容の記載について

みだしのことについて、下請負部分の工事内容欄の種別を統一したいと思いますので、ご協力をお願いします。

工 法	工 事 内 容 種 別	工 種
開削工法	舗 装 切 断 工	舗装切断工
	土 工	掘削，埋戻，土留工，仮設工
	管 布 設 工	管布設，管基礎，仕切弁・消火栓，給水管
	不 断 水 工	不断水工
	舗 装 復 旧 工	下層路盤，上層路盤，表層等
推進工法	推 進 工	坑口，推進
	地 盤 改 良 工	薬液注入，高圧噴射攪拌
	土 留 工	鋼矢板，鋼製立坑
	土 工	掘削，埋戻，土留支保工
	舗 装 復 旧 工	下層路盤，上層路盤，表層等
	交 通 誘 導	交通整理

※特定建設業の許可を受けなければ、下請総額4,000万円建築一式工事の場合は6,000万円）以上を一次下請に出すことができない。

施工計画書について

1. 施工計画書作成のポイント

- (1) 施工計画書は、工事の着手に先立ち工事目的物を完成するために必要な手段や工法の具体的な計画を作成し、工事着手前または施工方法が確定した時期に監督員に提出する。（施工計画提出の際、表紙に「工事打合せ簿」を添付する。）
- (2) 施工計画書の記載内容については、広島県土木工事共通仕様書に基づいて作成すること。監督員がその他の事項について補足を求めた場合には、追記するものとする。ただし、維持工事等簡易な工事においては監督員の承諾を得て記載内容の一部を省略することができる。
- (3) 施工計画書の内容に変更が生じた場合には、その都度当該工事に着手する前に変更に関する事項について、変更計画書を作成し提出する。
- (4) 施工計画書を提出した際、監督員が指示した事項について、さらに詳細な施工計画書を提出しなければならない。
- (5) 施工計画書のうち、特に安全管理・施工管理（工程・品質・出来形）に係る部分については遺漏なきよう作成する。

2. 施工計画書作成の補足事項

施工計画書作成の際に必要な各種様式については上水道工事関係書類様式に掲載している。

また、各種基準や参考資料を以下に掲載する。

品質証明員

より一層の品質確保を目指す観点から、受注者が品質証明員を決め、各段階での社内検査を実施し、当該工事の品質を証明するもので、設計図書に基づき、各工種における各段階での社内検査（受注者が決めた品質証明員による検査）を実施するもの。

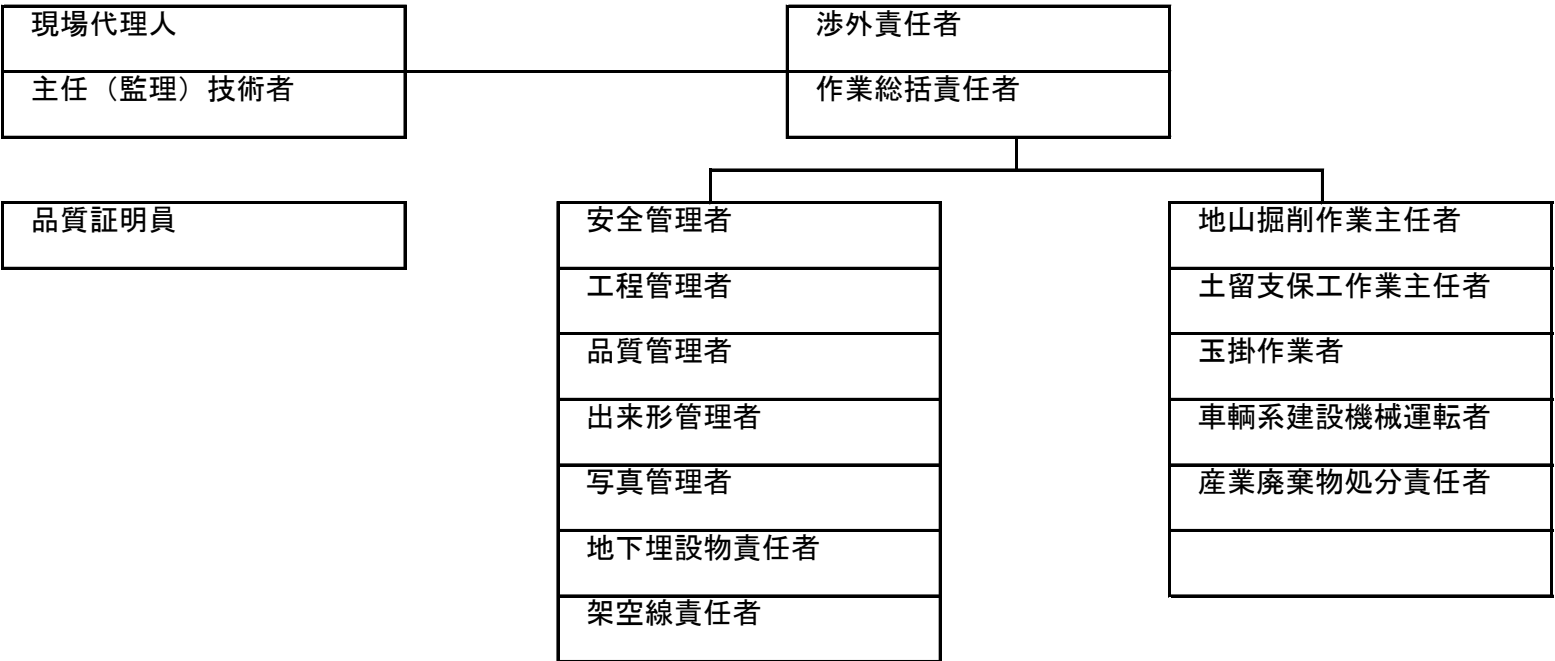
※品質証明員とは、当該工事に従事していない社内の者が行うものとし、資格がある場合はその資格証明書の写しを、資格のない場合は経験年数（10年以上）及び経歴書を記載した書面を提出するものとする。

1. 工事概要

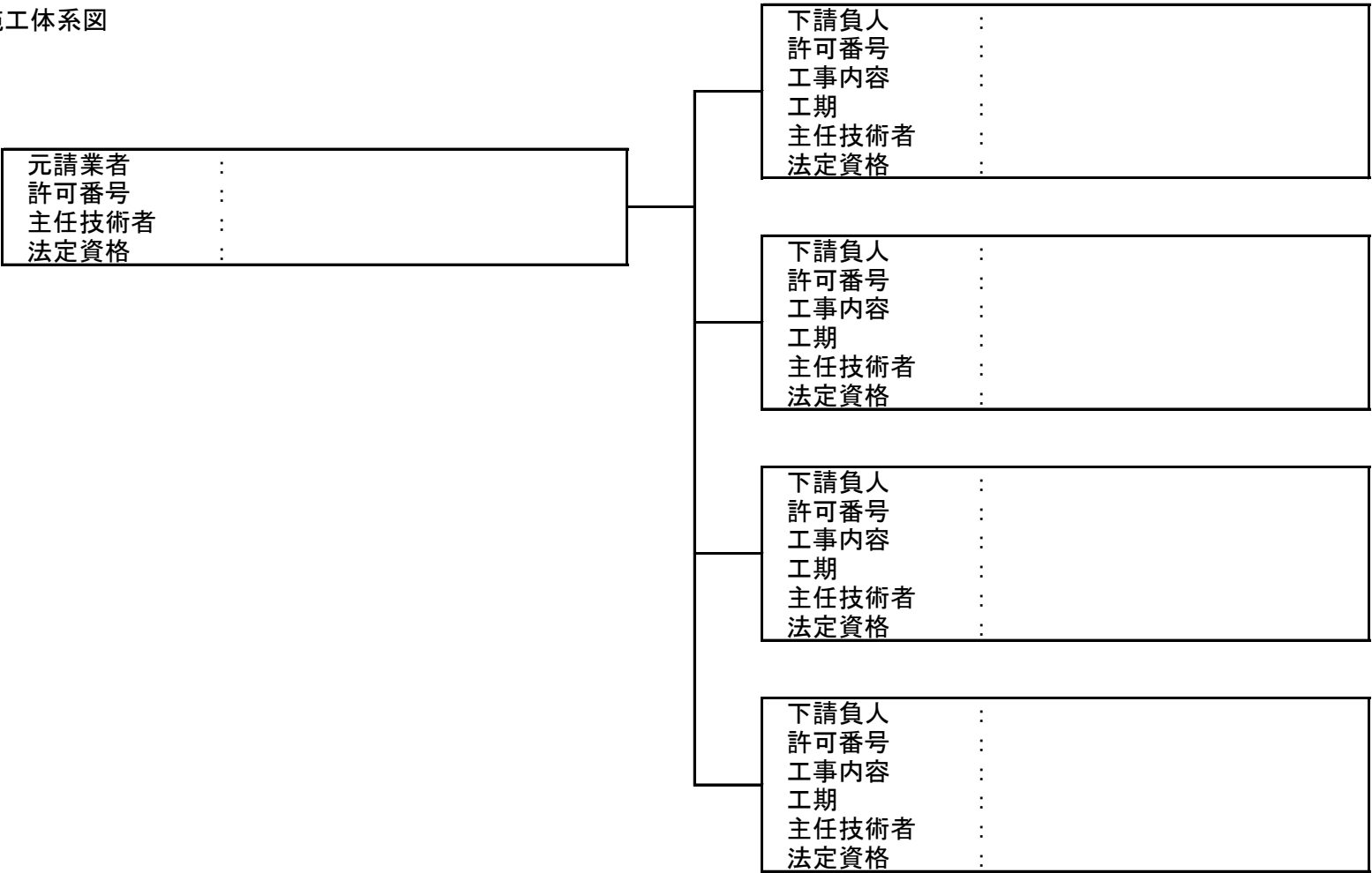
工事名称			
工事場所	福山市 町 地内		
請負金額	¥ - (内消費税額¥ -)		
工 期	着手	年	月 日
	完成	年	月 日
発 注 者	福山市上下水道事業管理者（工務部 管路整備課） 担当者 技師 (TEL -)		
受 注 者	(所在地)		
中間検査 指定工程			
	名 前	法定資格 証明書発行番号	経 歴
現場代理人			
主任（監理）技術者			
工事内容			

3. 現場組織表

(1) 現場組織表



(2) 施工体系図



(3) 工事外注計画

会社名	工事内容	区分	請負金額
〇〇建設(株)	管路土工	1次	千円
			千円
			千円
			千円
合計			千円

4. 指定機械

機械名	型式・性能	台数	点検	運行責任者	法定資格	主な作業	排ガス 対策	騒音 対策
バックホウ	0.25m3	1	自主点検表	下水道 太郎	車両系建設機械	管路土工	1次	○

5. 主要機械

機械名	型式・性能	台数	点検	運行責任者	法定資格	主な作業	備考

福山市上下水道局

単位体積重量及び変化率表

名 称	規 格	単位重量 (tf/m ³)	変化率
埋 戻 材	真 砂 土	1. 80	1. 33
	改 良 土	※1. 40～1. 50	1. 33
基 礎 材	水 砕 砂	1. 30	1. 26
	エコ水砕砂	※1. 61	1. 26
再生碎石	RC-30 ・ RC-40	※2. 04	※1. 27
粒調スラック	MS-25	2. 06	1. 27
合 材	車 道 部 粗・密粒度	2. 35	1. 07
	歩 道 部 密 粒 度	2. 20	1. 10
	歩 道 部 細 粒 度	2. 15	1. 10
	車 道 部 瀝青安定処理路盤材	2. 35	1. 07

※は参考数値

水道工事 関連施設

電話番号 一覧表

福山市上下水道局	工務部 管路整備課	管路改良担当 下水第1担当 下水第2担当 配水第1担当 配水第2担当	084-928-1508 084-928-1088 084-928-1089 084-928-1505 084-928-1506, 084-928-1507
	工務部 管路維持課	調査担当 維持担当	084-928-1510 084-928-1531
	休日・夜間受付		084-928-1517
福山市経済環境局	環 境 部	東部環境センター 西部環境センター 南部環境センター 北部環境センター 環境総務課	084-940-2573 084-930-0411 084-954-2125 084-976-8809 084-928-1071
福山ガス			084-931-3111
協同ガス			084-953-3232
(NTT) 協和エクシオ			084-999-4248
中国電力		福山営業所 (夜間・休日・緊急時) 尾道電力所	084-922-7839 0120-51-1542 0848-46-5540
広島県警		福山東警察署 福山西警察署 福山北警察署	084-927-0110 084-933-0110 084-962-0110
福山地区消防組合		東消防署 西消防署 南消防署 北消防署 芦品消防署 深安消防署 沼隈内海出張所	084-941-3868 084-934-1355 084-928-1200 084-923-3993 0847-52-4400 084-962-1234 084-987-4119
労働基準監督署		福山	084-923-0005

施 工

施 工 手 順

① 各誓約書の提出



② 地元住民，土木常設員，自治会長，水利委員，学校関係等に連絡



③ 道路使用の提出



④ 施工計画書，材料承認の提出



⑤ 試掘（ガス，NTT，中電等）



⑥ 消防署へ連絡



⑦ 工事実施



⑧ 写真，管理図等の提出



⑨ 完了検査



⑩ ②の項へ完了報告

施 工 一 般

1 管種選定

・配水管

配水管口径	名 称	略称
φ 50～φ 150	水道配水用ポリエチレン管	PEP
φ 200～φ 400	ダクトイル鋳鉄管 GX形	GX
φ 450～φ 600	ダクトイル鋳鉄管 NS形	NS
φ 700以上	水輸送用塗覆装鋼管	SP

1) PEPは静水圧 $P=0.75\text{Mpa}$ ($7.65\text{kg/cm}^2=76.5\text{t/m}^2$)以下で使用

0.75MPaを超える場合又は圧力変動の大きいところはダクトイル鋳鉄管使用

(フランジ形式は10k 16k 20kを選択)

2) ダクトイル鋳鉄管は、内面エポキシ樹脂粉体塗装管を使用する。

3) ダクトイル鋳鉄管の切断はエンジンカッター使用禁止、鋳鉄管切断機を使用する。

4) ダクトイル鋳鉄管の施工は、全ての継手部においてのチェックシートを記入すること。

5) 水道配水用ポリエチレン管の融着接合においてはチェックシートを記入すること。

6) 作成したチェックシートは、工事日報と合わせて随時監督員に提出すること。

・給水管

給水管口径	名 称	略称
φ 13～φ 40	水道用1種2層ポリエチレン管(JISK6762)	PP

PP継手 JWWA B116規格とする

・給水管分岐部

分岐/本管	水道配水用ポリエチレン管	ダクトイル鋳鉄管
φ 25以下	EFサドル	鋳鉄用サドル分水栓
φ 40 φ 50	EFサドル付分水栓 (GL-0.3mの位置に保護鉄板を設置)	NS:T字管 GX:給水分岐専用管
φ 75以上	EFチーズ両受け (分岐部に仕切弁設置)	T字管

分岐部以降の給水管

1) φ 40以下の第一止水栓は(JWWA B-108) ボール止水栓とする。

φ 40第一止水栓ボックスはボール止水栓用鉄蓋及びレジンボックスを使用する。

φ 50の第一止水栓はソフトシール弁とする。

2) ダクトイル鋳鉄管(エポキシ樹脂粉体塗装管)において給水穿孔する場合はエポキシ樹脂粉体塗装管専用ドリルを使用する。

2 全路線の配水管にアルミ箔なしの明示帯シートを敷く。

φ 40以上の給水管にアルミ箔なしの明示帯シートを敷く。

3 水道配水用ポリエチレン管・水道用1種2層用ポリエチレン管にはナイロンスリーブを、ダクトイル鋳鉄管には、ポリエチレンスリーブを設置する。

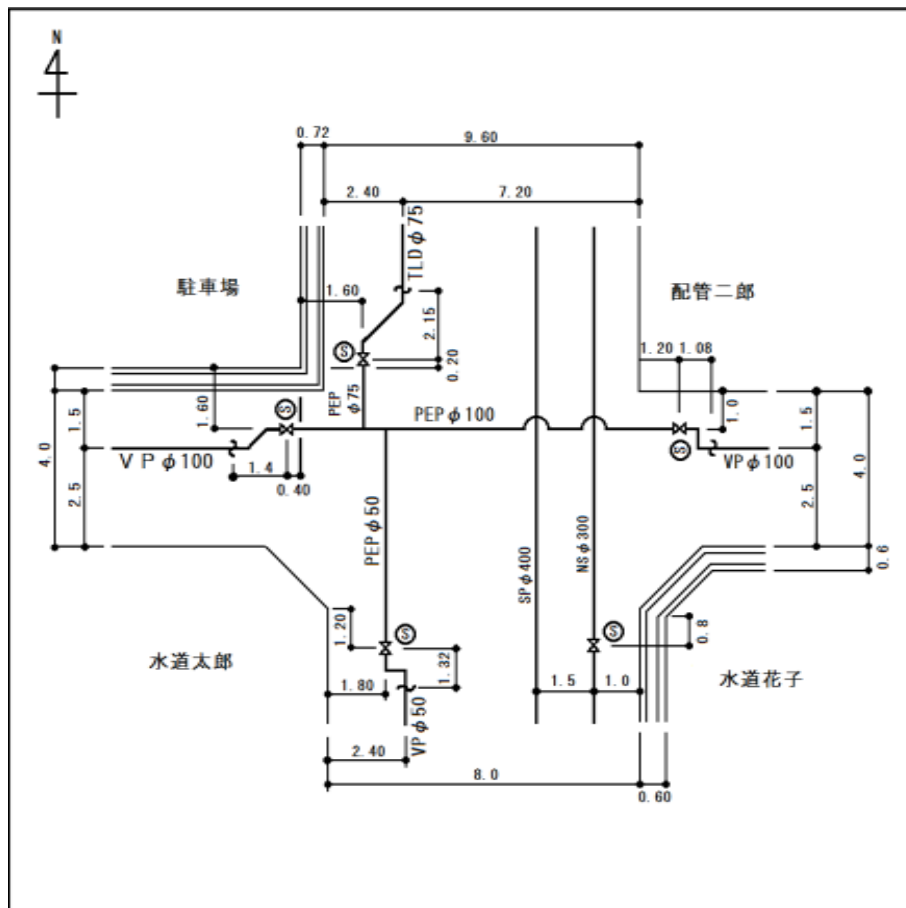
※ ナイロンスリーブの使用は、ポリエチレン管を油類や有機溶剤から保護するため。

4 水道配水用ポリエチレン管の管上部にロケーティングワイヤーを2m間隔でテープでとめ仕切弁ボックス蓋まで端部を出し測定機と接続できるようにしておく。

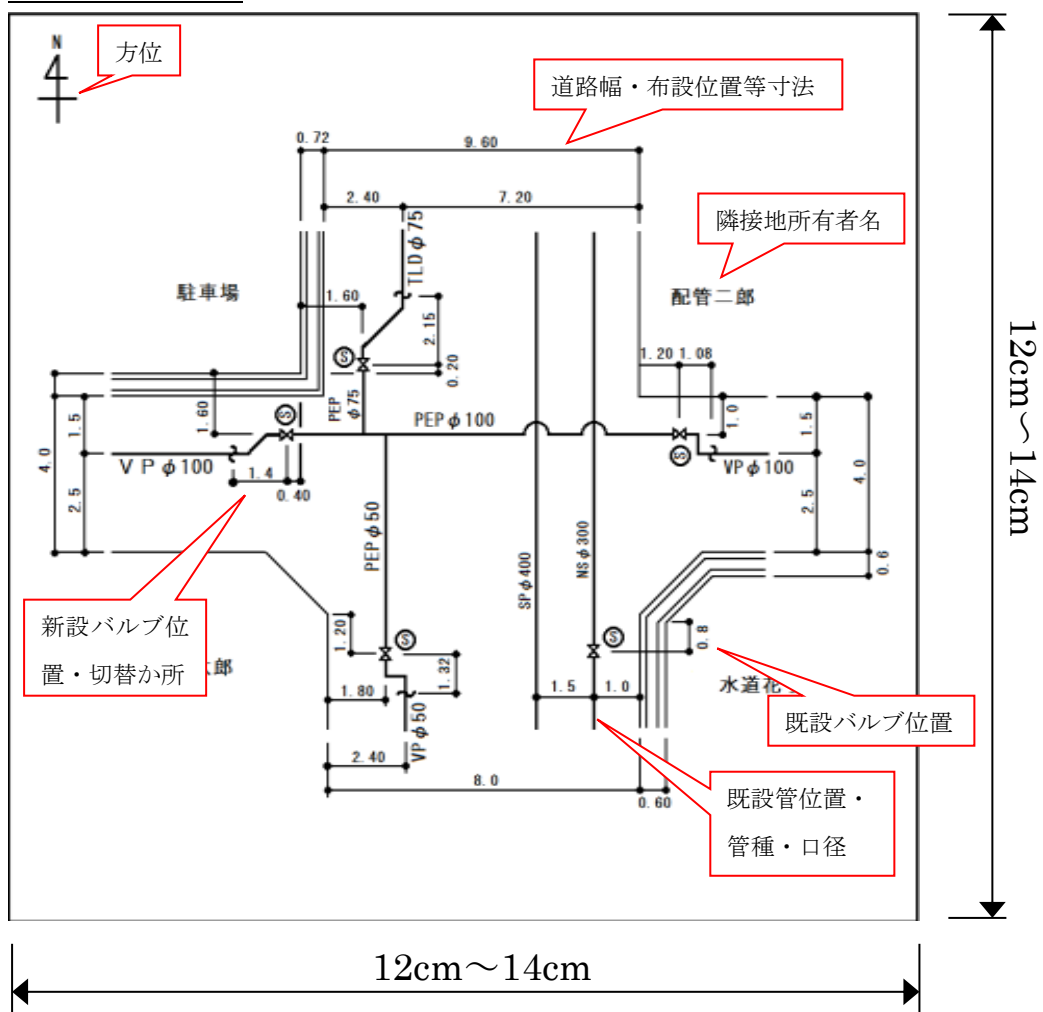
給水管もロケーティングワイヤーを設置し本管ワイヤーと結ぶ。

ワイヤー端部を第一止水栓ボックス内に露出させて、測定器と接続できるようにしておく。

バルブ詳細図記入例



記入例の詳細説明



参 考 様 式 集

年 月 日

町内のみなさまへ

水道工事のお知らせ

この度、みなさまの町内の水道工事を行うことになりました。

つきましては、工事中は交通制限や機械の騒音、断水、減水及び赤水などでご迷惑をおかけいたします。

早期完成に向け努力しますので、何卒、ご理解ご協力をお願いいたします。

記

工 事 名	配水管布設工事（〇〇〇ー〇）				
工事場所	福山市〇〇〇町〇丁目 地内（別紙 地図のとおり）				
契約工期	平成	〇〇年	〇〇月	〇〇日	から
	平成	〇〇年	〇〇月	〇〇日	まで
工事期間	平成	〇〇年	〇〇月	〇〇日	から
	平成	〇〇年	〇〇月	〇〇日	まで
交通規制	車両通行止め （歩行者及び自転車は交通整理員により誘導します。）				
作業時間	午前9時から午後4時まで（作業時間以外は開放します。）				
施工業者	〇〇〇〇〇水道会社(株)		TEL084-000-0000		
			夜間	TEL084-000-0000	
	現場代理人 〇〇〇〇〇				
発 注 者	福山市上下水道局〇〇〇課		〇〇担当	TEL	084-000-0000
			夜間	TEL	084-928-1517
そ の 他	・ 交通整理員を配置し、交通の円滑と事故防止に努めます。 ・ 断水については、日程が決まり次第、事前に連絡いたします。				

年(令和 年) 月 日

水道ご利用のみなさまへ

福山市上下水道局
工務部〇〇〇〇課

水道工事に伴う宅地内掘削のご承諾について(お願い)

この度の水道工事に、ご理解ご協力をいただきまして有難うございます。
先日、ご案内させて頂きました水道工事に伴い、新しい給水管に切り替える工事を行うために、**宅地内の掘削のご承諾**をお願いします。

特に年数が経過した給水管は、漏水や断水の危険性が高まりますので、この機会に給水管を布設替えさせて頂きますようお願いいたします。

工事については、大変ご迷惑をお掛けしますが、本復旧(完成)するまでの間、ご寛容の程お願いいたします。

工 事 名 配水管布設工事(〇〇〇ー〇)

工事場所 福山市 〇〇〇町〇丁目 地内

受注業者 〇〇〇〇〇水道会社(有) TEL 084-000-0000
現場代理人 〇〇 〇〇 夜間・休日 TEL 084-000-0000

発 注 者 福山市上下水道局 〇〇〇〇〇課 TEL 084-000-0000
〇〇〇〇担当 〇〇 夜間・休日 TEL 084-928-1517

宅地内の掘削を承諾します。

年 月 日

住所：_____

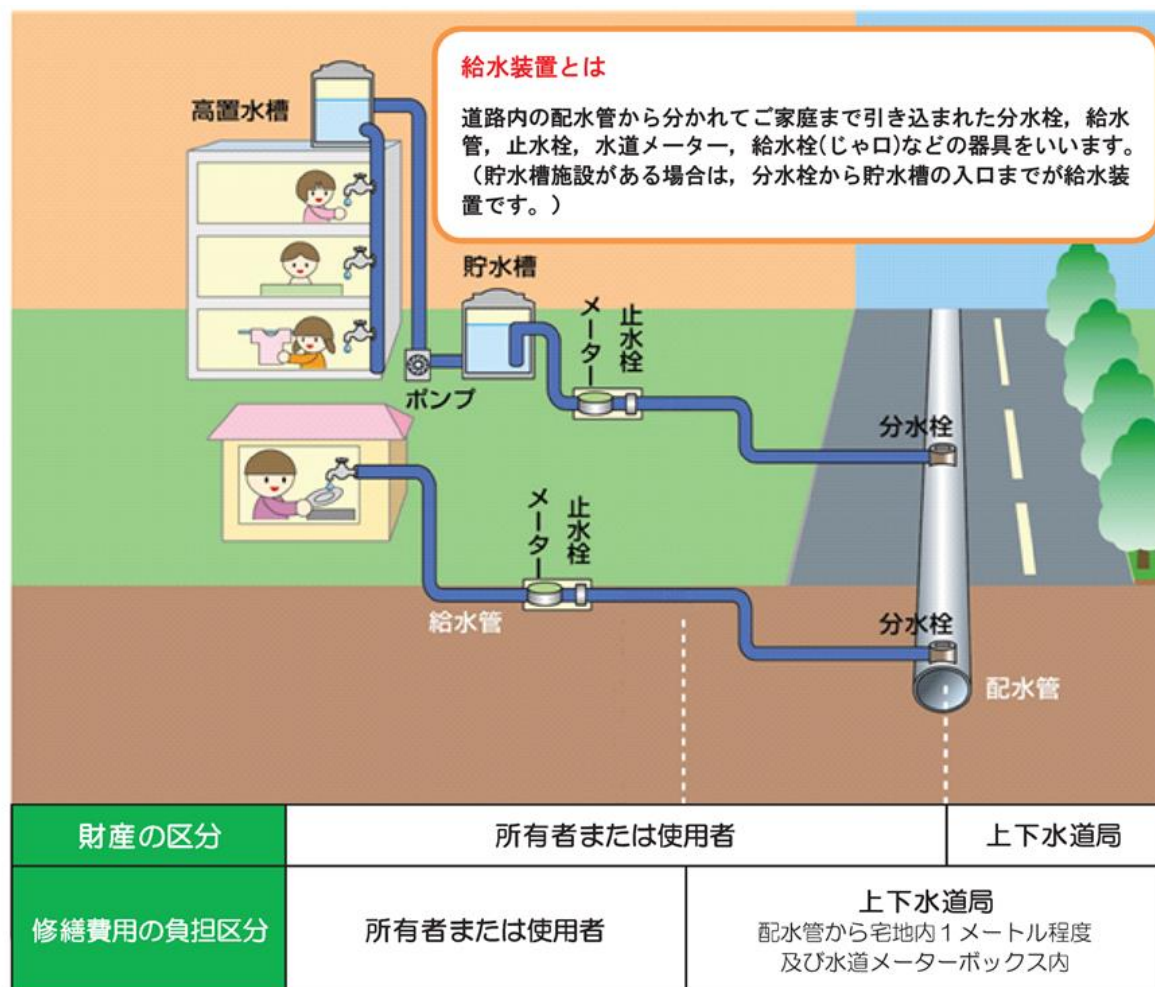
名前：_____

※宅内掘削後の復旧は、原形復旧(ただし、コンクリート・アスファルト・土のいずれか)となります。なお、コンクリート・アスファルトで復旧する場合、色味が違うこと・継ぎ目ができることはご了承ください。

裏面 給水管についての説明

1. 給水管は個人の財産です。

局配水管からの分岐箇所（分水栓）から**個人の財産**となります。



2. 給水管の修繕や配水管布設工事の給水管切替について

給水管が漏水した場合，または配水管布設工事の給水管切替について公道部分は，局負担で行います。宅地内については，官民境界から1 m程度までは，宅地内掘削の承諾を頂いた場合，局負担で給水管を布設替えします。

ただし，宅地内の復旧で樹木，タイル舗装等局で復旧できない場合もあります。詳しくは，工事担当課へ問い合わせください。

3. 鉛製給水管について

福山市では，1981年（昭和56年）以降に鉛製給水管を使用していません。しかし，それ以前に建築された建物及び水道工事をされた場合は，配水管からご家庭に引込まれている給水管として使用されている可能性があります。

鉛製給水管は通常の使用状態では全く問題はありますが，朝一番や長時間水道をお使いにならなかった場合，鉛の濃度が高くなる場合があります。念のためバケツ一杯程度をトイレ・散水など飲み水以外に使用されることをお勧めします。

また，鉛製給水管は布設後，経年劣化をしており漏水のリスクが高まっていますので，局が行う給水管の布設替えや家の増改築の際に，鉛製給水管の取替えをご検討ください。

断水のお知らせ

水道工事のため、次のとおり断水いたします。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

断水の予定時間（時間の表示は 24 時間表示です）

〇〇月 〇〇日（〇） 〇〇時〇〇分 から

〇〇月 〇〇日（〇） 〇〇時〇〇分 まで

※断水終了時間は工事の状況により多少前後する場合があります。

断水開始前、断水時間中にご注意いただくこと

○断水に備えて飲み水などを事前に“くみ置き”してください。

○断水時間中は必ず蛇口を閉めてください。

万が一ご使用されますと、“にごり水”により機器（トイレ・給湯器（エコキュート等）・浄水器等）が故障する場合があります。

断水終了後の水を使用される時にご注意いただくこと

○はじめに“にごり水”や“空気”が出ることがありますので、トイレ・給湯器・浄水器“以外”の蛇口で異常がないことを確認してから使用してください。

しばらく（2～3分程度）水を流していただくことで、きれいになります。

（水が“白くにごる”ことがありますが、空気と水が混じったものです。）

きれいにならない場合は、上下水道局へご連絡ください。確認に伺います。

【受注者】

会社名 〇〇〇〇水道(有)

現場代理人 〇〇 〇〇

TEL 084-000-0000

TEL 084-000-0000（夜間・休日）

【発注者】

福山市上下水道局 〇〇〇〇〇課

〇〇第〇担当

TEL 084-000-0000

TEL 084-928-1517（夜間・休日）

水道工事完成のお知らせ

〇〇〇〇建設株式会社

平素から水道事業の施工について、多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、福山市上下水道局発注の水道工事の 配水管布設工事（〇〇〇－〇） につきましては、みなさまのご理解とご協力により、〇〇年〇〇月〇〇日 をもちまして完成しましたので、お知らせいたします。

工事期間中は、大変ご迷惑やご不便をおかけしたことをお詫びいたします。

なお、このたびの工事に関する問い合わせなどの連絡先は、次のとおりとなりますので、よろしくお願いいたします。

（連絡先）

.....受注者.....

.....住所.....

.....電話.....

発注者 福山市 上下水道局 工務部 〇〇〇〇課
電話 〇８４－〇〇〇－〇〇〇〇

埋戻し土貫入試験結果報告書(土研式)

工事名

試験者

立会者

試験年月日

年

月

日

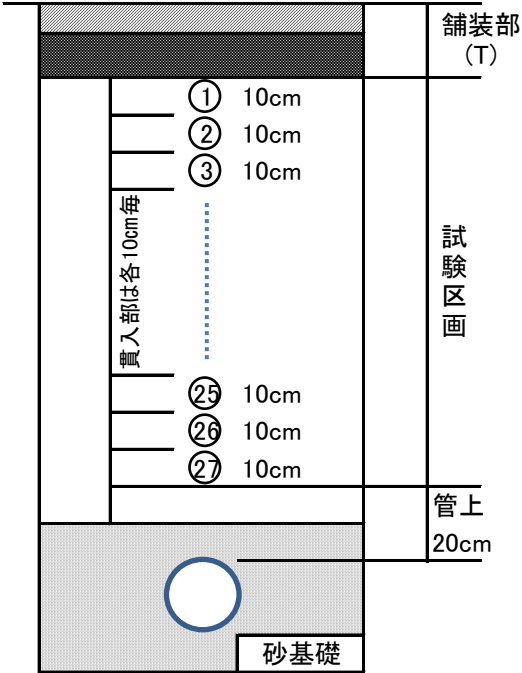
番号

試験結果

貫入部	打撃回数	貫入部	打撃回数	貫入部	打撃回数
①	回	⑩	回	⑲	回
②	回	⑪	回	⑳	回
③	回	⑫	回	㉑	回
④	回	⑬	回	㉒	回
⑤	回	⑭	回	㉓	回
⑥	回	⑮	回	㉔	回
⑦	回	⑯	回	㉕	回
⑧	回	⑰	回	㉖	回
⑨	回	⑱	回	㉗	回

土被り	試験区間	試験回数
cm	cm	回
	値=(土被り)-T-20	値=(試験区間)/10

※ 試験対象深度については、埋戻し土天端より管上20cmの範囲で実施し、試験区間全体に必要な個所数を算出の上、全箇所での試験を行うこと。



試験スパン位置図

【試験状況が十分に確認できる写真を添付すること】

工 事 日 報

工 事 名			工 事 場 所		
受 注 者 名		施工年月日		天 候	

施 工 内 容		勤 務 状 況		使 用 機 械	
工 種	細 別	名 称	数 量	名 称	数 量

使 用 材 料	名 称	規 格	単位	数量	名 称	規 格	単位	数量

配管図

担 当 監 督 員	次 長 又 は 主 任 監 督 員	現 場 代 理 人	主 任 技 術 者

水圧試験（段階確認）立会時のポイント

水道工事における重要な段階確認のため立会時のポイントを確認してください。

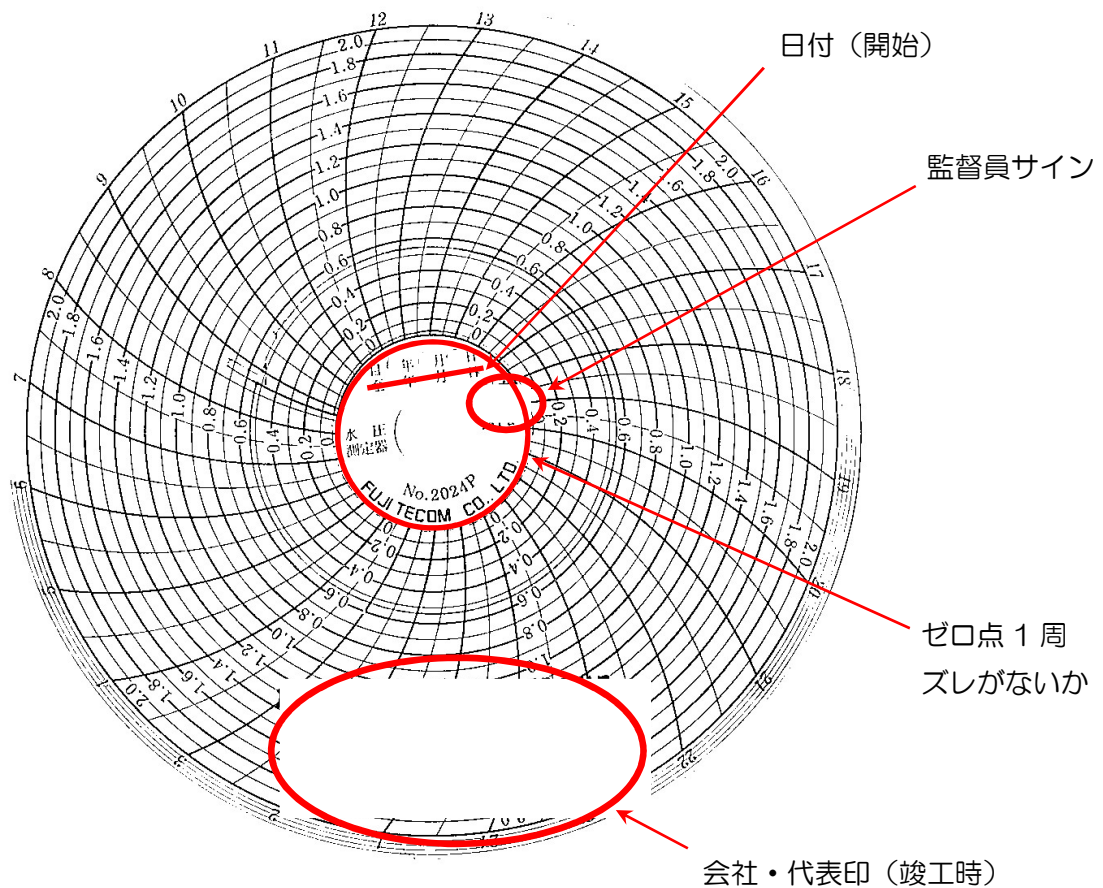
確認事項（開始時に確認）

- 監督員サイン
- 日付確認
- 工区（複数の場合）
- ゼロ点確認
- 開始時の圧力は極力 0.50MPa とする。（※鋳鉄管は 0.75Mpa）

※0.52MPa から開始した場合 0.32MPa が下限値

原則水圧試験開始時に監督員が写真にはいる。

監督員はチャート紙を指さし確認（圧力計ではない）



黒板内容

開始日時・圧力（0.50MPa）※0.50 ではなくればその正確な数値を記入（0.52MPa 等）

立会時は監督員名

その他 水圧試験は空気弁の副弁は閉、消火栓の副弁は開で行うこと。